



第5号



# 若松海保だより



洞海湾にも風薫るさわやかな季節が訪れ、高塔山のツツジも見頃を迎えようとしています。

友の会の皆様には、日頃から若松海上保安部を応援して頂き、誠にありがとうございます。

四ヶ月の定期異動により、若松海上保安部長を含む約半数の職員が交代しました。転入してきた職員をご紹介します。

## ※着任挨拶

若松海上保安部長

寺本由紀夫



友の会会員の皆様、若松海上保安部長として4月3日に着任しました寺本由紀夫です。

出身は広島県熊野町、自宅は東京、前住地は神戸です。

九州勤務は唐津、佐世保と3回目となります。

「感謝」、「謙虚」、「礼節」を忘れず、地域のことをよく知り、地域を愛し、皆様から信頼される保安部を目指したいと考えています。

どうぞよろしくお願い致します。



若松海上保安部次長

鈴木直之



国境離島の対馬に所在する比田勝海上保安署から異動してきました。若松は4回目の勤務で、何かと思いがあがる部署です。

若松に最初に勤務したのは、平成5年4月でした。

宿舎近くの大正町商店街は安くて美味しいものが沢山ありました。我が家の家計を助けてもらったのを良く憶えています。

若松の街並みは、大正ロマンあふれる風景で、何度訪れても素敵だなと感じます。

国定公園にも認定されている若松北海岸や高塔山から若戸大橋を見下ろす眺望など魅力的な景色がいっぱいありますね。

この若松で再び勤務できることを嬉しく思っています。

皆様の期待に応えられるようしっかり、頑張っています。

そして、皆様と触れ合う機会もたくさん設けたと思っています。

どうぞよろしくお願いします。





港内交通管制室長

上田哲次



友の会会員の皆様、はじめまして。4月1日付で若松港内交通管制室室長を拝命しました上田と申します。

入庁以来、ずっと七管区内で勤務しておりますが、若松での勤務は初めてとなります。しかしながら、幼少期から10歳までを本町三丁目で育ち、若戸大橋を徒歩で渡り、若松駅のSL転車台をボーツと眺め、遠足や松明行列への参加で幾度も高塔山に登ったことなど、大昔のことを懐かしく思い出しています。

若松港内交通管制室では、若松航路・奥洞海航路における船舶の航行管制を二四時間、三六五日休まず行い、船舶の事故防止の一躍を担い日々努めています。

因みに、若松港口・牧山・二島に管制信号を表示する電光板がありますが、基本的な意味として「I」入航船は入航可、「O」出航船は出航可、など様々な意味を持ったアルファベットの文字が表示されています。ご存じない方は、一度調べてみてはいかがでしょうか。

皆様とお会いできるのを楽しみにしています。



管理課長

川上良平



この度、3月15日付で若松海上保安部管理課に着任しました川上と申します。七管区で勤務して三八年になりますが、初めての若松海上保安部勤務です。

イベントを通じ皆様にお会いできる日を楽しみにしていますので、どうぞよろしく願いいたします。

警備救難課長



このたび、警備救難課長を拝命しました荒木です。

前任地は、七本部であり、これまで門司・五島・下関・唐津・佐世保・対馬・福岡・七本部と渡り歩き、若松にありましては、七管区22部署中8部署目の勤務地となります。（七本部は除いておりません。）

荒木賢紀



若松勤務は初めてであり、また課長職も初めてということで、年甲斐もなく公私ともにワクワクしております。地域のニーズに沿った業務を行い皆様のご期待に応えられるように頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。



島田康平

航行安全課長



第十一管区海上保安部から異動してきました島田です。

第七管区での勤務は初めてとなります。

若松は若戸渡船など海が生活に密着しており、海を身近に感じることができるので、海に安全に親しめるよう一翼を担いたいと思いますのでよろしくお願いします。



活動報告

FMエアーステーションひびき



生出演

118番周知活動

令和4年11月

海上保安庁では、毎年1月18日を「118番の日」とし、「118番」の重要性をより一層、多くの方々に理解してもらうため、周知活動を行っています。  
若松海保でも「FMエアーステーションひびき」に生出演する等、周知活動を行いました。



周知用ポスターを掲示して頂きました。ご協力、ありがとうございます。



海でこんな事件／事故があったら・・・

- 「船が乗り揚げてしまった・・・」
- 「釣り人が流された・・・」
- 「密漁している人がいる」
- 「海に大量の油が浮いているよ!」

118番ではこんな事を聞きます。

- 「何」がありましたか?
- 「場所」はどこですか?
- 通報者は「誰」ですか?

間違い電話やいたずら電話はやめてくださいね。

「118番」は海の緊急電話です。





# 北九州市立大学法学部との連携協力に関する覚書を締結

令和5年2月22日（水）



覚書を手に記念撮影する田村法学部長と両保安部長  
（左）北九州市立大学北方キャンパス



令和5年2月22日、北九州市立大学法学部と門司、若松の両海上保安部は、地域に貢献できる人材の育成と社会の発展に寄与することを目的とした連携協力の覚書締結を行いました。今後は、海上保安部職員による北九州市立大学生に対する海上法令等の講義、巡視船艇の体験航海や職場見学及び北九州市立大の講師等による講義等に取り組みます。

## 令和4年度は29校を訪問! 「夢授業」を実施(^\_^)



※生徒さんに業務内容を説明しています。



北九州キャリア教育研究会が管内各小中高校とともに開催している「夢授業」に若松海上保安部は令和4年度も参加しました。「夢授業」では、若松区、戸畑区、八幡東区及び八幡西区に所在する小中高校に職員を派遣し、生徒の皆さんへ、当庁業務を説明、映像等を見て頂く等、理解を深めてもらいました。令和4年度は29校の学校を訪問しましたが、令和5年度も積極的に参加します。担当者は、将来、海上保安官になりたいと希望する生徒さんが沢山出てきてくれないかな...と張り切っています。





# 事件・事故に備えて、訓練にも励んでいます！

## ゴムボート操船訓練

## 心配蘇生法及びAED取り扱い訓練



令和5年3月、心配蘇生とAED取り扱い訓練を実施しました。  
海中転落や漂流、事案等を想定し、定期的に訓練しています。

訓練指導を行ったのは、元潜水士の救難係長です。厳しくて、優しい指導は若手職員への技能伝承に繋がっています。

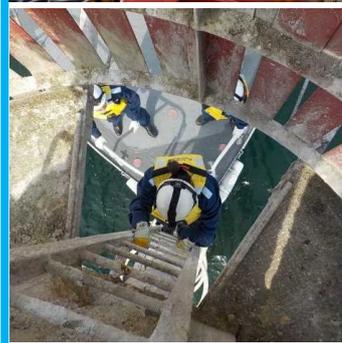


令和5年2月、若手職員を対象としたゴムボートの操船慣熟訓練を実施しました。今後も訓練を重ね、円滑な業務対応ができるように取り組んで参ります。



## 灯浮標への移乗訓練

## 鑑識業務研修



令和5年3月、灯浮標の緊急事故復旧対応を想定した巡視艇による移乗訓練を行いました。併せて、交通課職員が巡視艇職員に対して点灯の仕組みや保守点検要領の説明も行いました。部内の連携強化を図り、これからも航路標識保守業務に務めてまいります。



令和5年3月、カメラの取り扱いを中心とした鑑識業務研修を実施しました。  
講師は、鑑識指定船の門司海上保安部所属巡視船きくち職員の皆さんです。  
若い職員は真剣な眼差しで受講していました。今後も研鑽して参ります。



**白洲灯台設置150周年記念展示**  
**期間：4月1日（土）～6月18日（月）**  
**場所：北九州市立若松図書館**

白洲灯台は、北九州市小倉北区藍島（あいのしま）南西約二・五キロ位置する岩礁に建てられています。初めて点灯したのは、明治六年（西暦一八七三年）九月一日です。今年でなんと、一五〇周年を迎えます。一五〇周年を記念して、北九州市立若松図書館のご協力を得て、白洲灯台の模型や、パネル等を展示することとしました。

ぜひ、友の会の皆様にも図書館に足を運んで頂き、「白洲灯台」の建設に携わった先人の崇高な思いを知っていただけたらと思います。

**◆ 白洲灯台の歴史 ◆ 岩松助左衛門と白洲灯台 ◆**

白洲灯台は、ひとりの先覚者の強い信念と気高い願いを込めて誕生した他に例をみない灯台です。その先覚者は「岩松助左衛門」といいます。助左衛門は、文化元年（一八〇四年）に豊前国企救郡長浜浦（現在の北九州市小倉北区長浜町）に生まれ、一八歳で長浜浦の庄屋となりました。

当時、響灘は年間二万隻もの舟が行き交う海の大幹線でしたが、白洲周辺では海難事故が後を絶たず、海の難所として船乗りから恐れられていました。当時、小倉藩から「難破船支配役」を命ぜられていたため、幾度となく海難救助に向かう助左衛門は、事故の悲惨さに心を痛め、四〇年にわたって勤めた庄屋を息子に譲り、白洲に灯籠台を建設することを決心します。五九歳の時、小倉藩に灯籠台設置の許可を得るも、灯籠台建設はあくまでも個人事業であり、建設資金の募集活動も思うにまかせず、岩松家の全財産を投じ、莫大な借金も抱えた上に、幕末の世情などにも翻弄されます。事業は一時頓挫するかに見えました。燃える執念は消えることなく、苦節八年、明治三年（一八七〇年）七月によ

その後、明治政府が助左衛門の事業を知り、国の事業として灯台建設が実施されることとなり、明治六年（一八七三年）九月六日に西洋式灯台として完成しました。しかしながら、助左衛門は灯台の完成をみることなく、前年の明治五年（一八七二年）四月二五日、六九歳でこの世を去りました。

明治六年に設置された初代の白洲灯台は、イギリス人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンが設計した、ケヤキ、ナラの堅材で骨組みし良質のヒノキ、スギで構成された木造四角形のものでした。

明治三十三年（一九〇〇年）、老朽のため、上部鉄造り下部石造りの灯台に建て替えられ、今日まで助左衛門の魂とともに航海の安全を願いつつ、光を灯（とも）し続けています。



助左衛門没1年後に完成の白洲灯台





## 灯台に関する俳句コンテスト

若松海上保安部は、白洲灯台の150周年を記念して、「灯台に関する俳句コンテスト」を開催します。

灯台に関する思い出やイメージなどを「五・七・五」の俳句に詠んで頂きたいと思います。

**募集する対象者：小中高校生**

**募集期間：令和5年4月3日（月）～同年6月30日1700まで（必着）**

**応募方法や応募規定等、詳しくは、若松海上保安部のホームページに掲載している「灯台に関する俳句コンテスト」募集の項目をご覧ください。**

**❁\_優秀作品は夏休み期間の白洲灯台150周年記念イベントにて表彰します。**

## 若松保安部SNSを新設しました。

Twitter（ツイッター）やYouTube（ユーチューブ）に若松海上保安部の活動やお知らせを掲載しています。

若松海上保安部のHPからも見るができますので、是非、見て頂いて、楽しんでいただきたいと思います。

最近では若戸大橋橋梁灯の点検に立ち会った動画をYouTube（ユーチューブ）に投稿していますが、日頃、見ることができない景色は足が竦むような感じを受けるかもしれませんよ。



# 海上保安官募集



## 海上保安大学校\_採用試験日程\_2023年度

試験名	受付期間 (受験案内HP掲載日)	第1次試験日	第1次試験 合格者発表	第2次試験日	最終合格者 発表
海上保安大学校 学生採用試験 海上保安大学校(本科)	8/24(木) ~9/4(月) (6/14(水))	10/28(土) および 10/29(日)	12/8(金)	12/15 (金)	2024/1/18 (木)
海上保安官 採用試験 海上保安大学校 (初任科)	3/1(水) ~3/20(月) (2/1(水))	6/4(日)	7/5(水)	7/11(火) ~ 7/19(水)	8/15(火)



## 海上保安学校\_採用試験日程\_2023年度



試験名	受付期間 (受験案内HP掲載日)	第1次 試験日	第1次 試験 合格者 発表	第2次試験日	最終 合格者 発表	
海上保安学校学生 採用試験(4月期)	船舶運航システム課程	7/18(火) ~7/27(木) (6/14(水))	9/24 (日)	10/11 (水)	10/17(火) ~10/26(木)	11/21 (火)
	情報システム課程					
	管制課程					
	海洋科学課程					
航空課程				10/17(火) ~10/26 発表: 11/21(火)	2024/ 1/18 (木)	
			第3次試験日 12/2(土) ~12/12(火)			
海上保安学校学生 採用試験(特別)(10月期) 船舶運航システム課程のみ	3/1(水)~3/8(水) (2/1(水))	5/14 (日)	6/2 (金)	6/7(水) ~ 6/28(水)	7/28 (金)	

海上保安官採用サイト



巡視艇基地

本年度も若松海上保安部は、海上保安官募集活動を積極的に取り組んでまいります。友の会会員の皆様におかれましても海上保安官募集活動にご理解を賜り、ご協力をいただければ幸いです。

海上保安庁の教育機関

海上保安大学校は、海上保安庁の幹部職員を養成する教育機関です。広島県呉市にあります。海上保安学校は、現場業務に即応できる海上保安官を育成する教育機関です。京都府舞鶴市にあります。



編集後記

若松渡船場から若松港湾合同庁舎まで、徒歩で出勤していると街路樹に白い花が咲いていることに気づきました。「ひとつばたご」です。

「モクセイ科」の大陸系植物に属するそう、別名「ナンジャモンジャ」とも言われています。

私の前任地である対馬海上保安部比田勝海上保安署の管内には、「ヒトツバタゴ」の国内最大の自生地がありました。波穏やかな日には、ヒトツバタゴの花が海面に白く映ることから、「海照らし（うみてらし）」とも呼ばれています。

国境離島の対馬市は、「市の木」として指定し、自生地している上対馬鰐浦地区では、毎年ゴールデンウィーク期間中、開花に合わせて「ひとつばたご祭り」を開催する等、地元の方に愛されている樹木です。

「こ若松でも「ヒトツバタゴ」が街路樹として、鮮やかな白い花を咲かせて、私達の目を楽しませてくれていることに感謝し、清々しい気持ちになりました。

「ヒトツバタゴ」の花言葉は、「清廉」だそうです。「清廉」を辞書でひくと「心が清らかで、私欲がないこと。」と記載されています。「そうありたいな。」と思うと、一層、真っ白で雪のような花が眩しく映ります。新年度も若松海上保安部は新メンバーで一杯、頑張ります。どうか、友の会の皆様におかれましても、変わりのないご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

若松海上保安部 次長 鈴木直之



※若松港湾合同庁舎前で撮影

令和4年5月、上対馬鰐浦地区「ひとつばたご祭り」の様子



※ 若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部  
〒808-0034  
若松区本町1丁目14番12号  
電話 093-761-2497



若松海上保安部HP